



Carlson  
 カールソン

**EXIS** 株式会社 **エクシス**

## 組立前の確認事項チェックリスト

### ■組立をはじめる前に。。。

●組立をはじめる前に、組立説明書(本書)をよく読み、内容を理解してから、組立を開始してください。それがスムーズに作業を進めるコツでもあり、簡単にきれいに組み立てるポイントです。

●使用している木材はツーバイ材ですが、天然の木なので、割れやそり、ヤニ、ささくれなどが発生する場合があります。木の特性を十分理解した上で、組み立ててください。

また、木肌がきれいな面を外側にするときれいに仕上がります。

### ■パーツの形状、数量を確認してください。

●パーツリストを参考に、数量がすべてそろっているかどうか、確認してください。万が一、不足している場合は弊社営業担当者までお電話ください。すぐに発送いたします。

●釘や金物は十分な数量を用意していますが、万一、足りなくなった場合は、最寄りの金物店等でお買い求めください。

### ■設置場所の確認

●以下のところへの設置は避けましょう。



●建物の屋上など、不安定な場所には設置できません。

●崖のふち、風当たりの強い場所など、安全の確認ができない場所には、設置しないでください。

●大屋根から雨水や雪が、直接屋根に落ちる場所には、設置しないでください。

### ■組立に必要な道具



水平器

バール

電動インパクトドライバー

金槌(ハンマー)



スケールメジャー(5.5m)

カッターナイフ



脚立



チョークライン



手のこ

ハンマータッカー

■道具を使うときは、周囲に注意し、安全を心がけましょう。

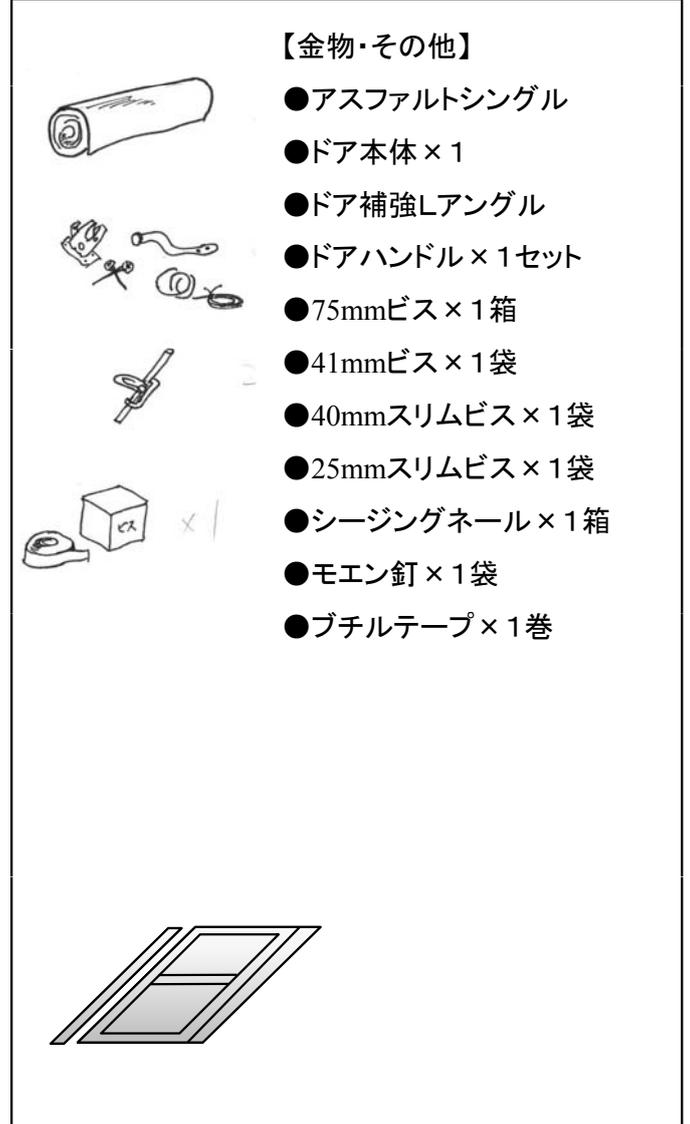
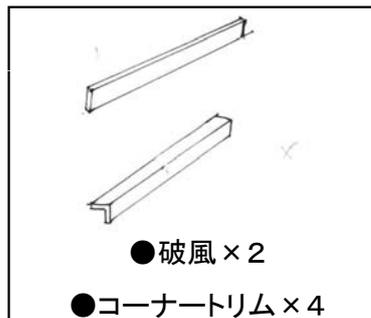
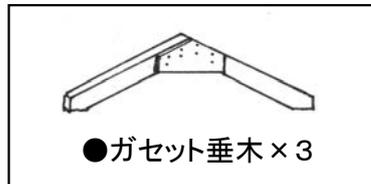
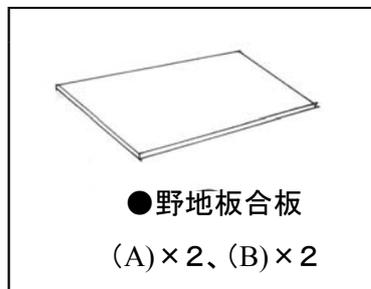
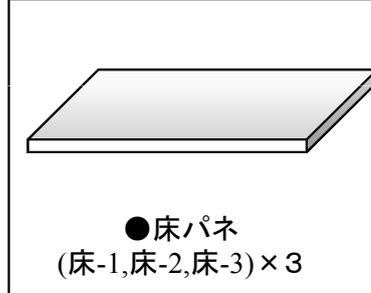
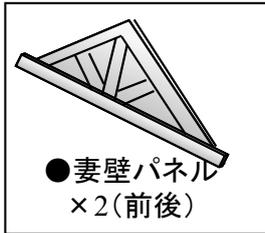
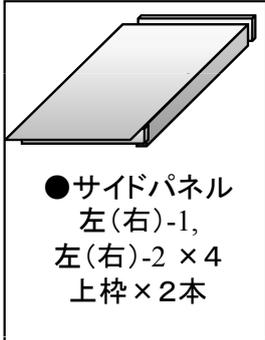
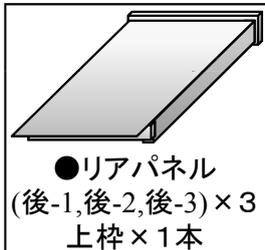
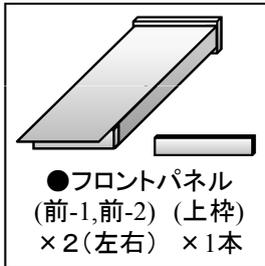
■さあ、あなただけのスモールハウスキットの組み立てをはじめましょう！



# パ ー ツ リ ス ト

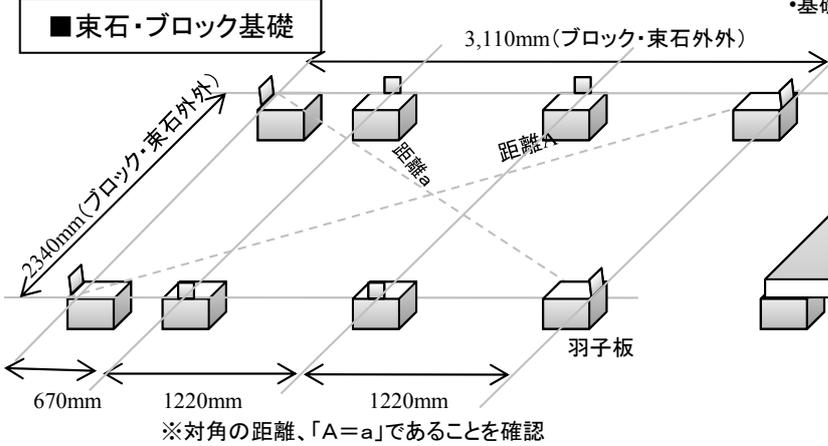
## ■ パーツの種類、数量をご確認ください

● 梱包をあけ、下記のパーツや数量がそろっているかご確認ください。



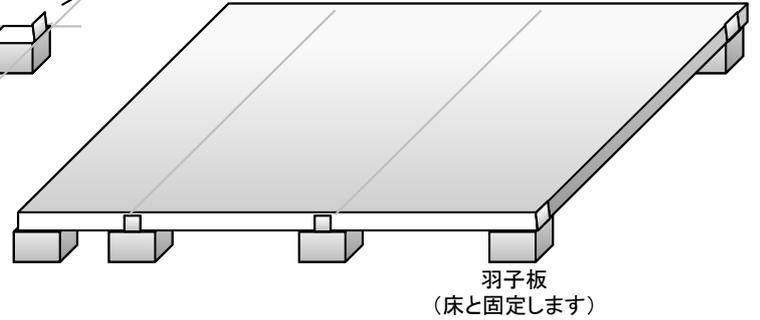
※ パーツの数量が足りない場合や、内容がわからない場合は、弊社営業担当までお電話ください。

## ■基礎の準備



### 【ポイント】

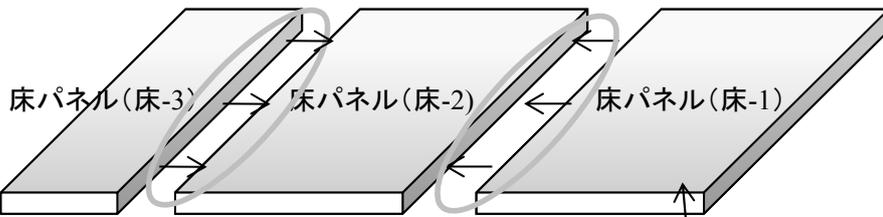
- ブロック・東石の上面は、水平であることを確認してください。
- 基礎が直角かどうか対角をはかり、ねじれがないかを確認してください。



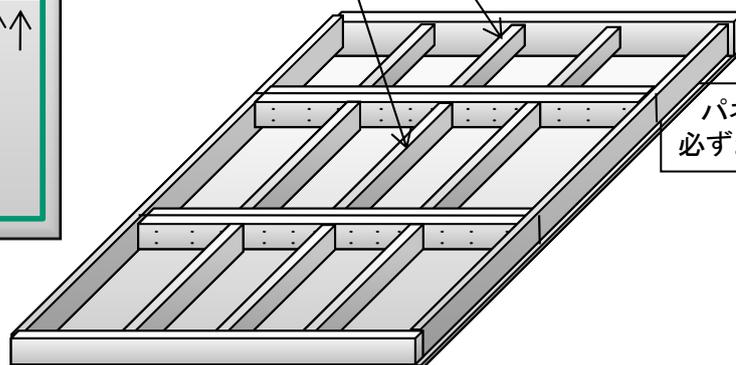
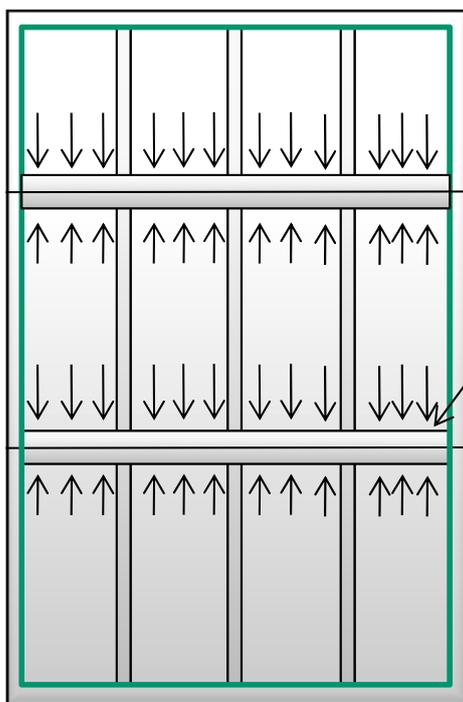
## ①床パネルの組立

### 【ポイント】

- 床面がずれないように床パネルをそろえてください。
- 75mmビスは必ず両面からしっかりと打ち込んでください。
- パネルをひっくり返すときは、まわりに十分注意して、2名以上で行ってください。



※床合板を一度はずして、先に床枠をつなぎ合わせ、再度、床合板を取り付けると、ひっくり返す手間が省けます。



## ②壁パネルの組立

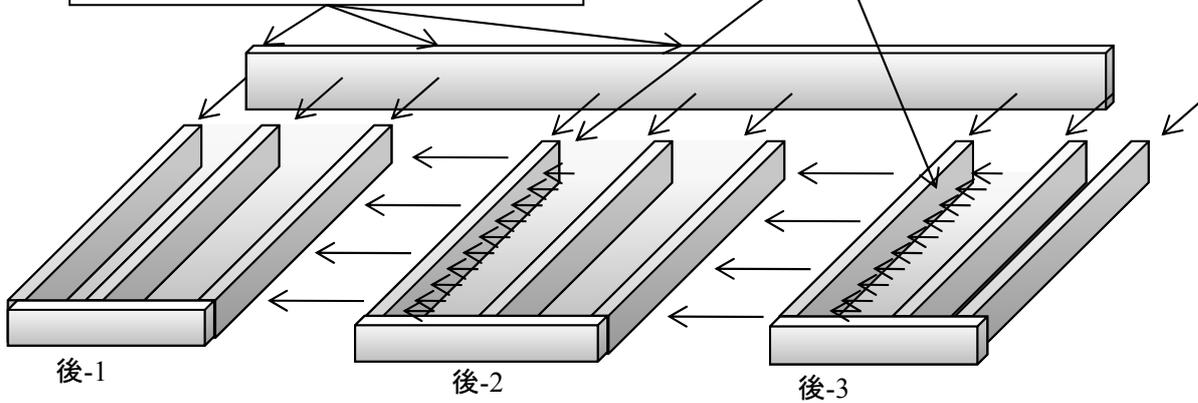
### 【ポイント】

•分割で梱包されているリアパネルと、フロントパネルを組み立てます。パネル同士をつなぎあわせ、最後に上枠を取り付け、固定します。

#### ■リアパネル

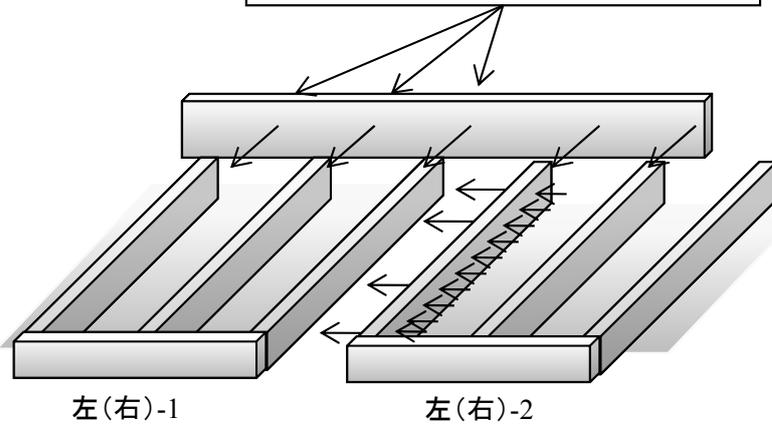
75mmコースピス 20cm間隔  
全部で10本

上枠は75mmコースピスで柱に2本ずつ

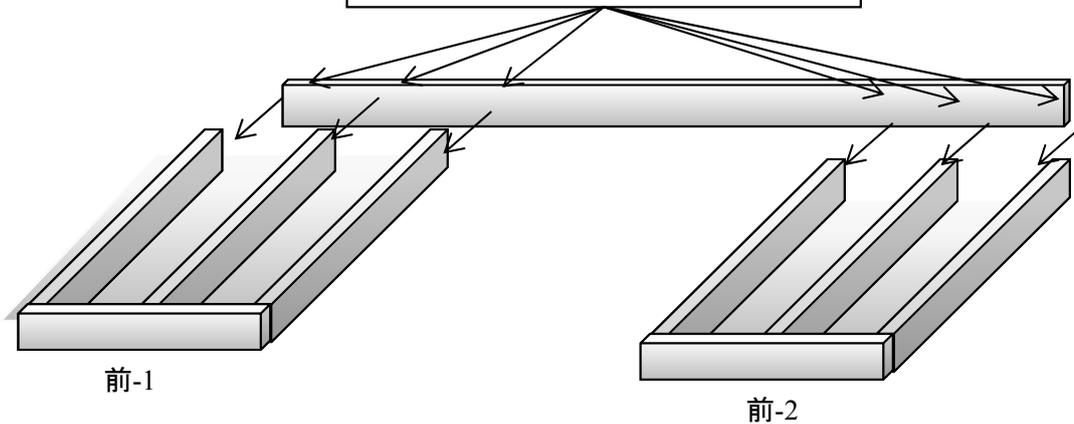


#### ■サイドパネル × 2

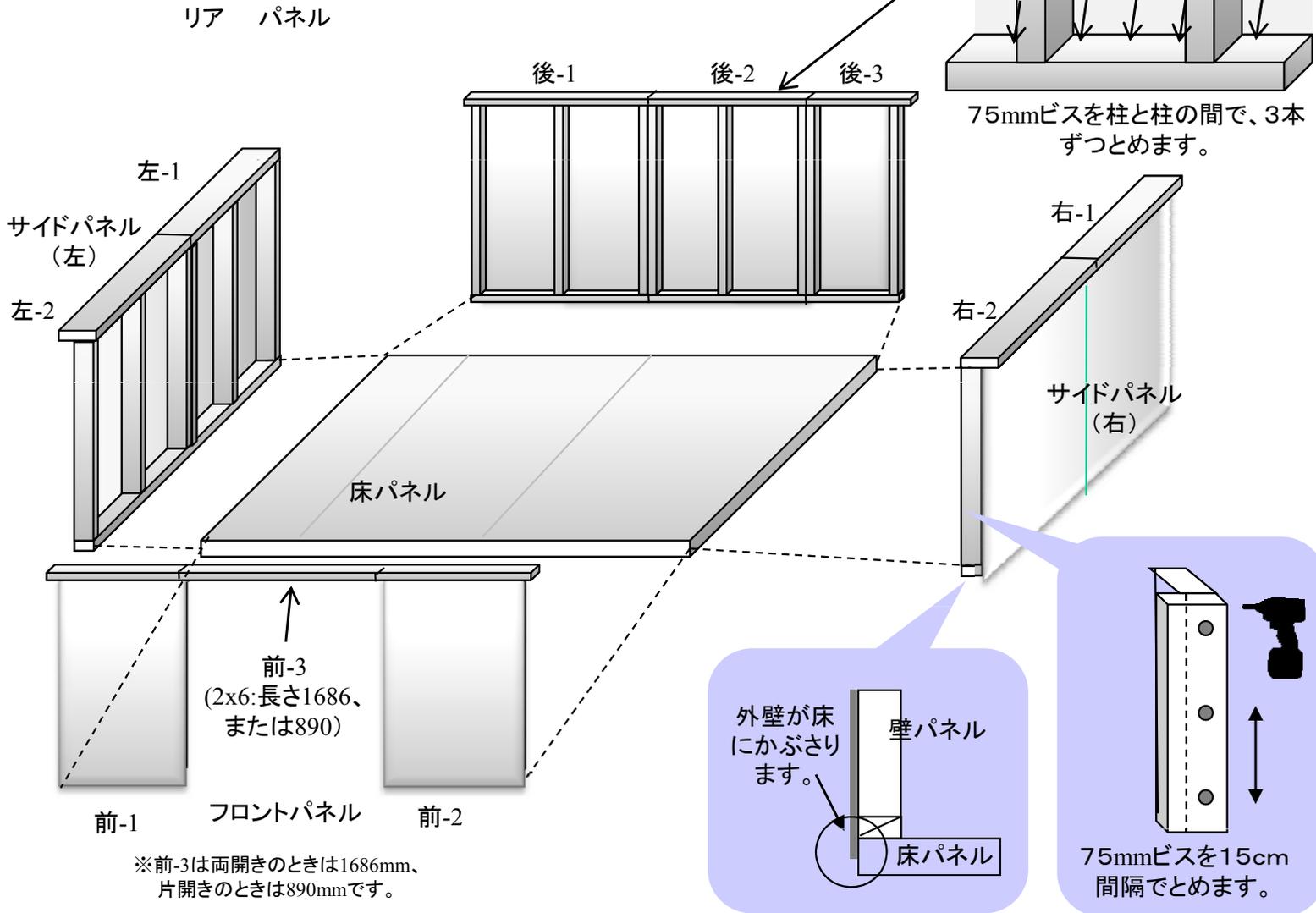
上枠は75mmコースピスで柱に2本ずつ



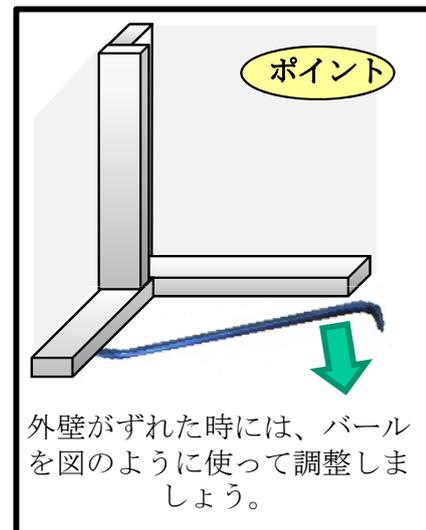
上枠は75mmコースピスで柱に2本ずつ



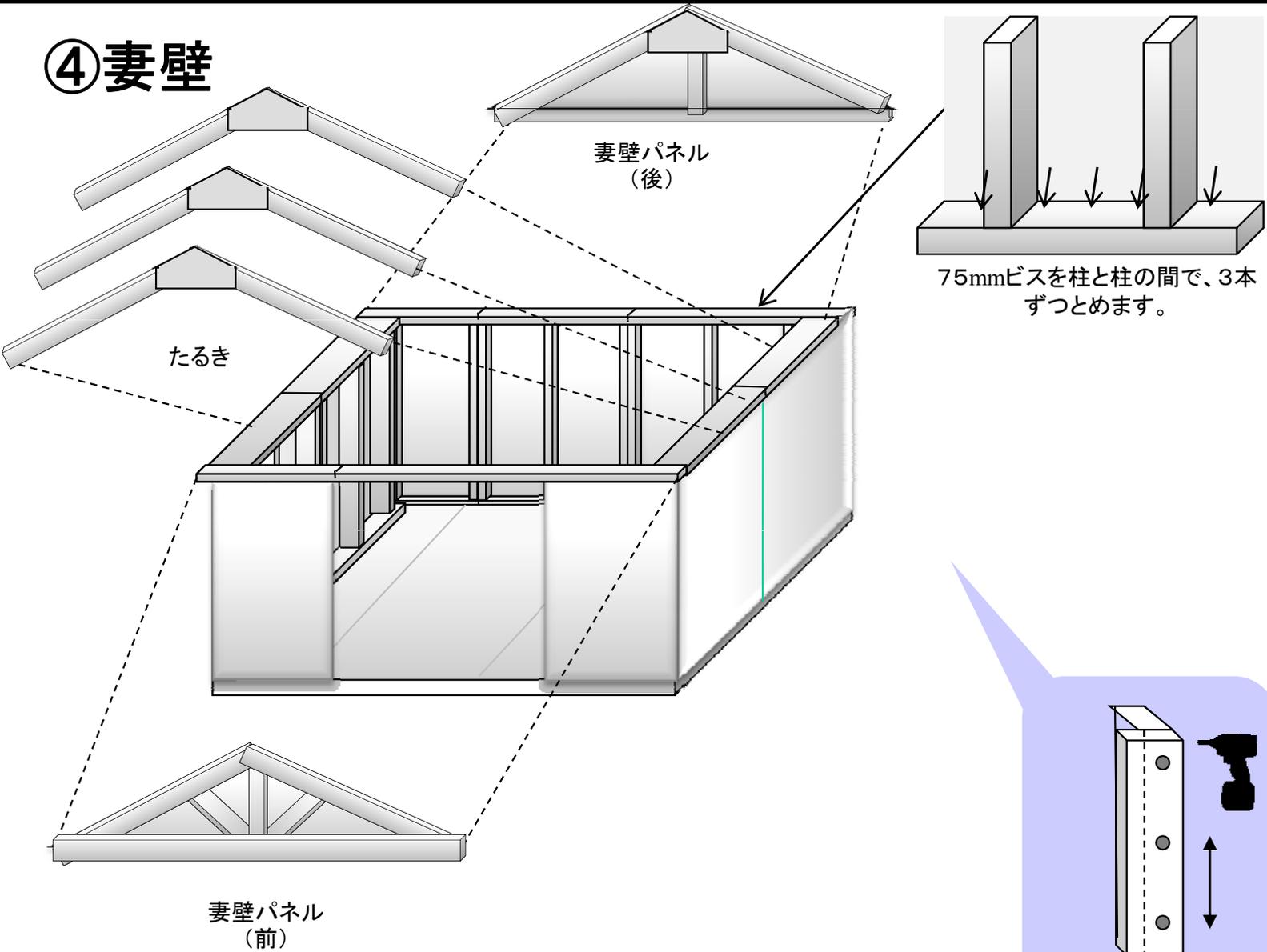
### ③壁起こし



内側から、床・壁・天井のスタッドに15センチ間隔で75ミリビスを打ちます。

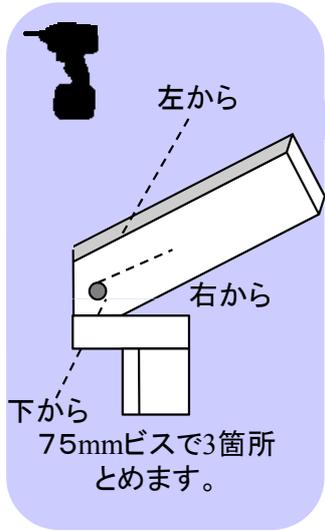


# ④妻壁

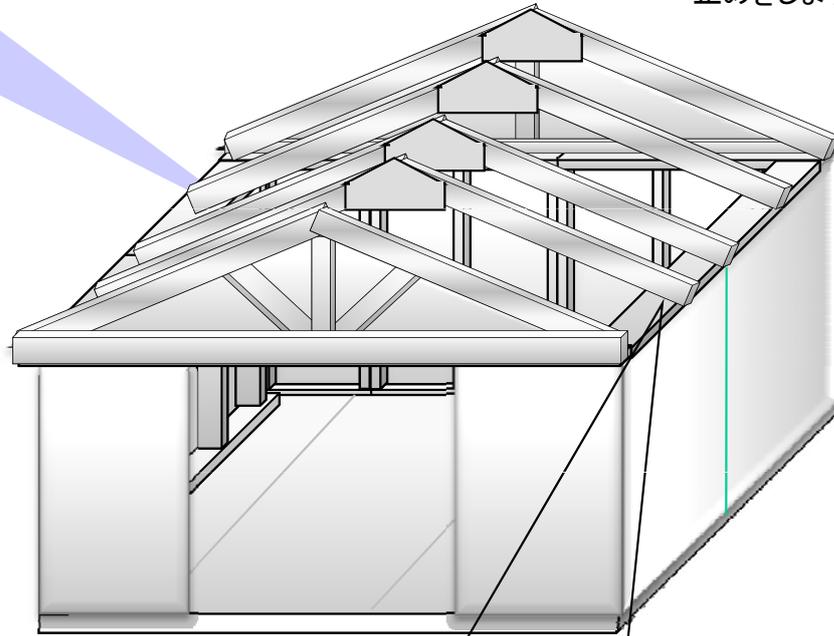


内側から、床・壁・天井のスタッドに15センチ間隔で75ミリビスを打ちます。

# 垂木・野地板の組立



垂木を5本ならべ、それぞれビス止めをします。



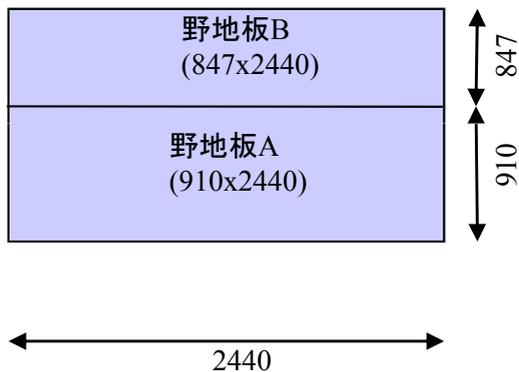
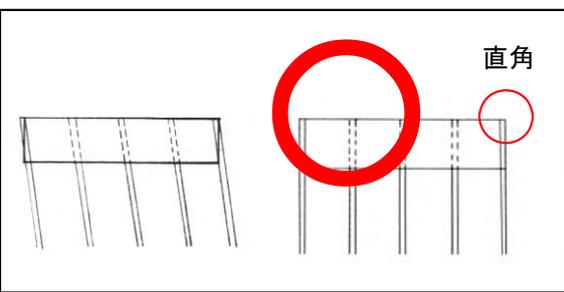
垂木の角が上枠の端から出ないように印に合わせながら、75ミリビスを3本ずつ止めます。



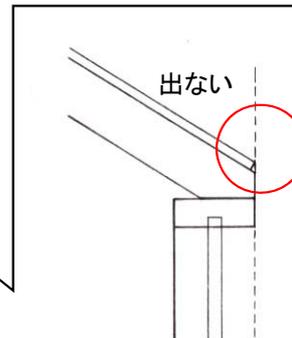
下枠から1本、



垂木の上から2本



『野地板』を15センチ間隔で41ミリビスを打ちます。



上枠から『野地板』が出ないようにします。

# 屋根野地板の立組

【ステップ5】



破風

軒に『破風』を当て、長い部分に印を付けます。

【ステップ6】



印のところを直角にカットします。

【ステップ7】



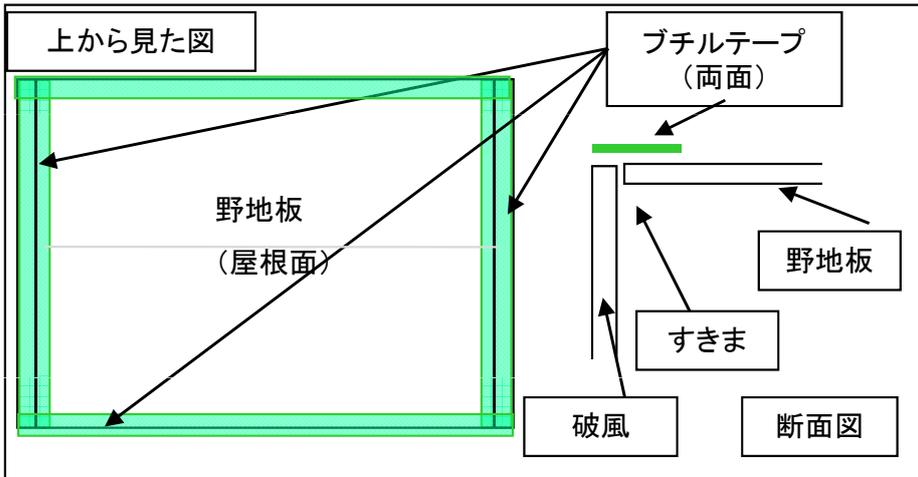
しっかり押さえ、75ミリのビスで上下2  
つつ15センチ間隔に止めます。反対  
側も同じように止めます。



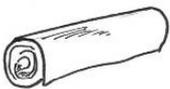
【ステップ8】



破風・トリムと野地板の隙間に『ブチルテープ(両面)』を貼ります。軒先は、特に丁寧に貼りましょう。



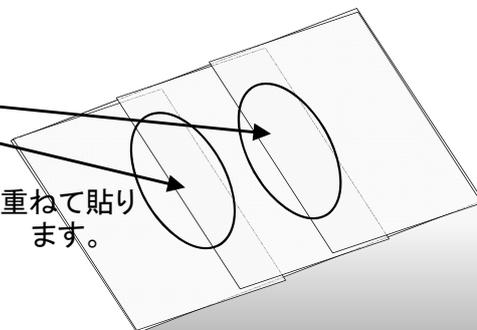
屋根野地板の完成です。



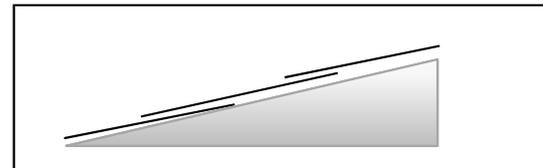
【アスファルトルーフィング】

野路OSB合板の上から、アスファルトルーフィングを貼ります。防水のために貼りますが、右図のように、下から重ねて貼ります。

重ねて貼ります。



ハンマータッカー

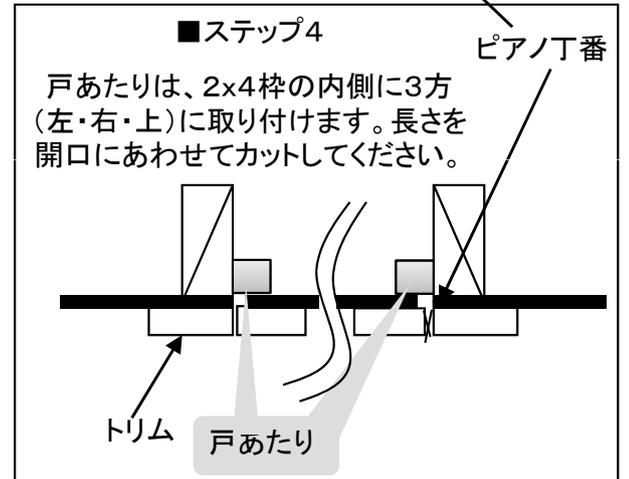
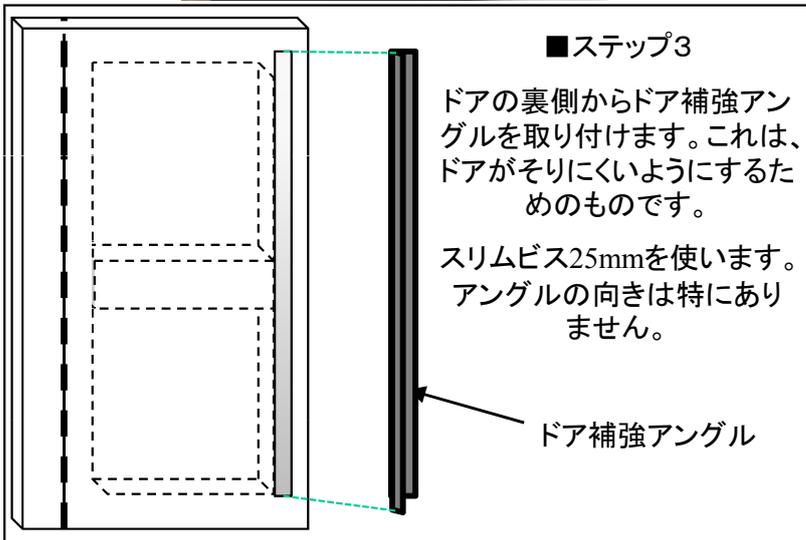
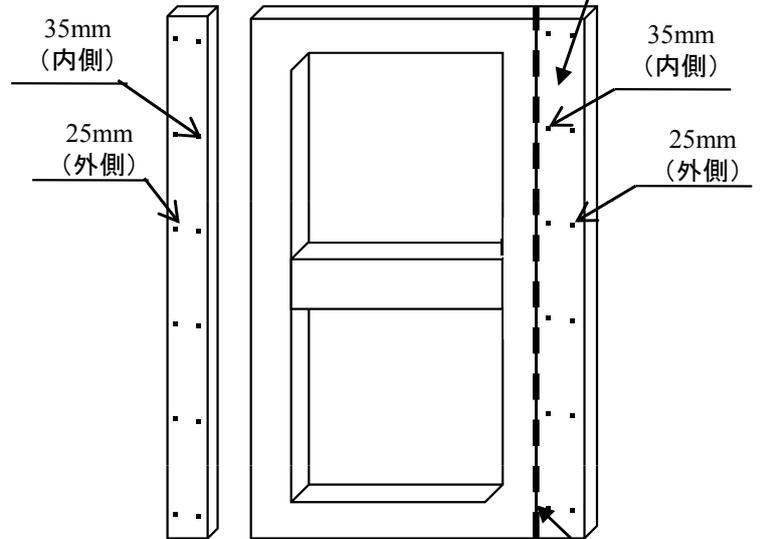
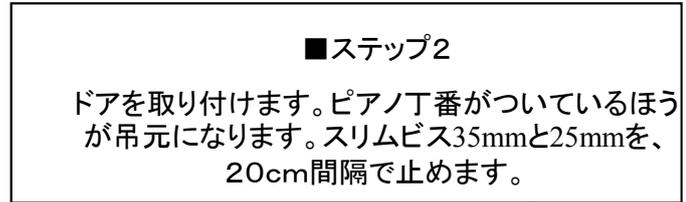
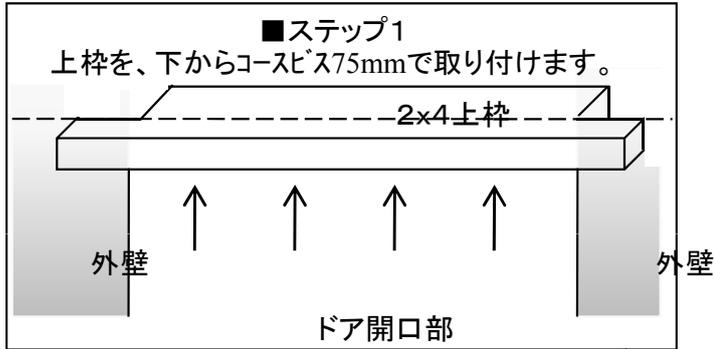


アスファルトルーフィングを上  
の図のように重ねるように、野路OSB合板に貼ります。タッカーステープルまたは、ハンマータッカーを使って、アスファルトルーフィングを固定していきます。

# ドアの取付

## 【ポイント】

●ドアを取り付けます。ドアと枠は一体なので、ねじれないように、建て付けをビスで調整しながら取り付けましょう。

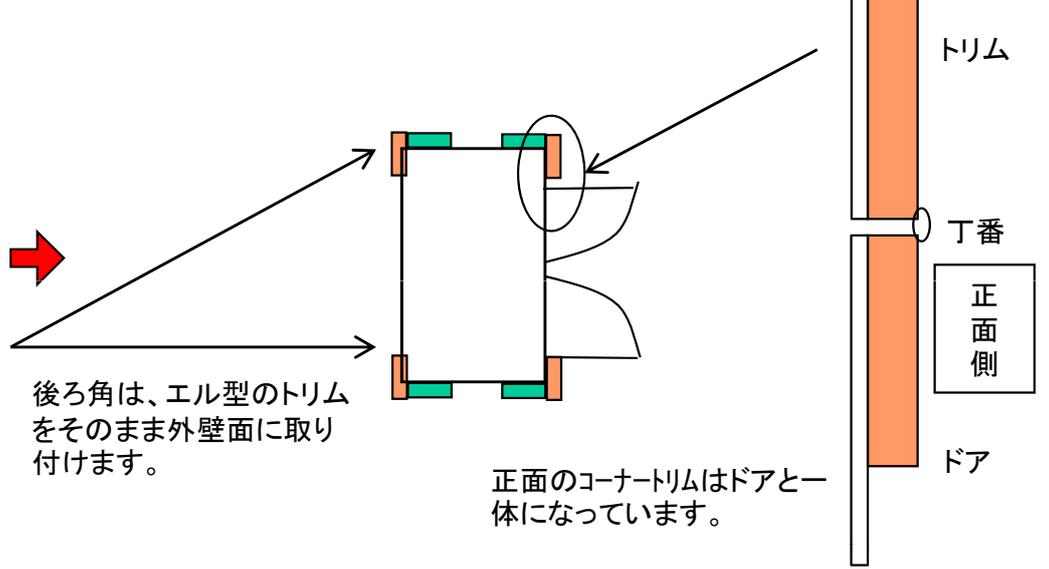


# トリムとドアの取付

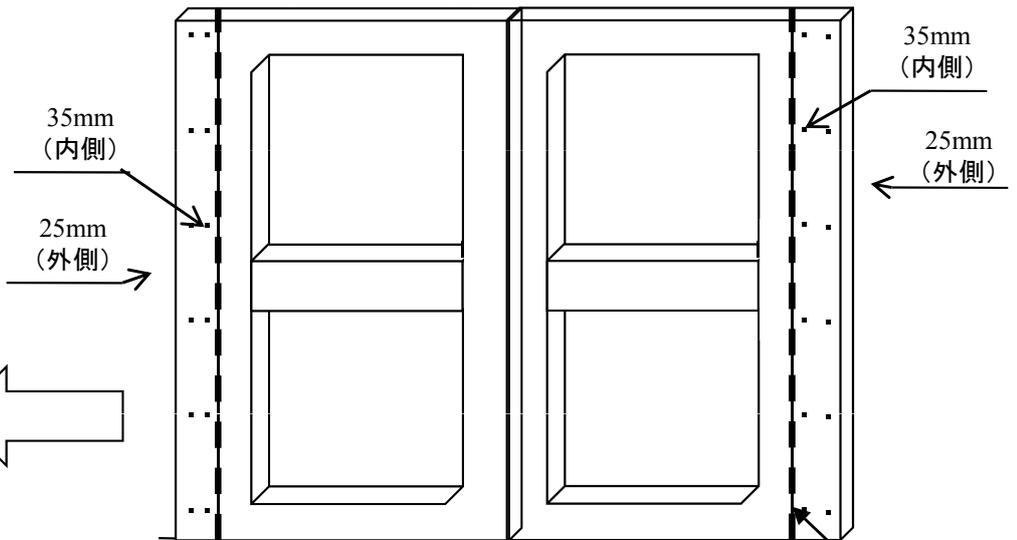
側面側



動かないようにしっかり押さえ、スリムビス25mmで20センチ間隔に止めます。



ドアを取り付けます。ピアノ丁番がついているほうが吊元になります。スリムビス35mmと25mm

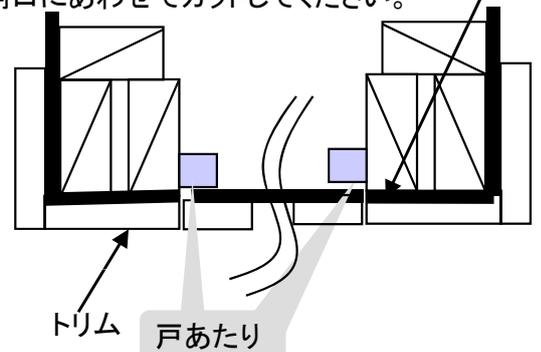


左ドア裏側には、フランス落とし金物を上下に取り付けます。



補強アンゲル(L型の鉄)はドアの裏側に取り付けます。

戸あたりは、2x4枠の内側に3方(左・右・上)に取り付けます。長さを開口にあわせてカットしてください。



# トリムの取付



## 【ポイント】

- 飾りのトリムを取付ます。
- 妻壁は最初からついているので、サイドの軒と4つ角に取り付ければ完成です。

## 【ステップ1】



『コーナートリム』をとりつけます。

## 【ステップ2】

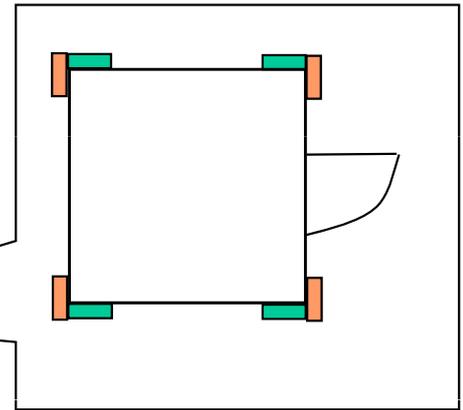


動かないようにしっかり押さえ、モエン釘で15センチ間隔に止めます。

## 【ステップ3】



他の3ヶ所も同じように止めます。



# 屋根材の取付



## 【ポイント】

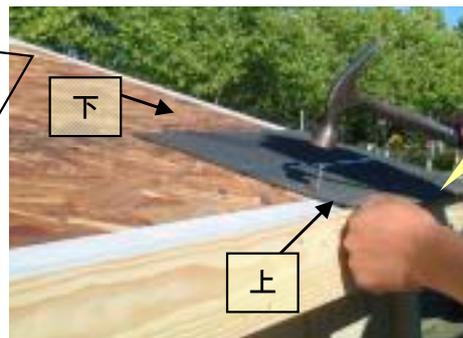
- 屋根にアスファルトシングルを貼ります。
- 高いところの作業になりますので、脚立を使い、安全に気をつけて、作業しましょう。

## 【ステップ1】

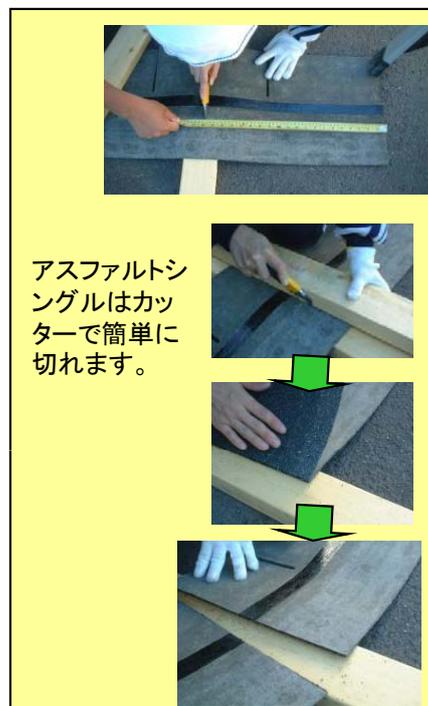
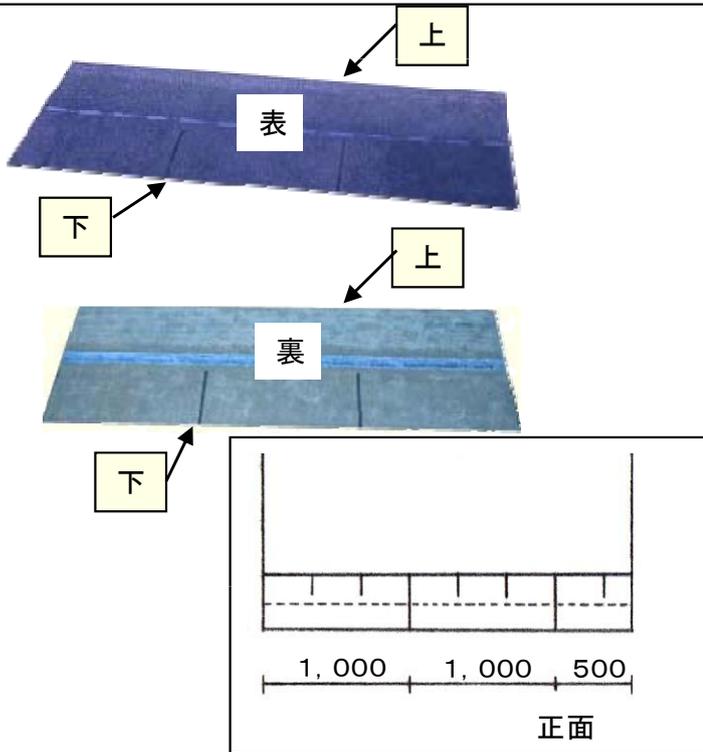


アスファルトシングルの裏のフィルムをはがします。

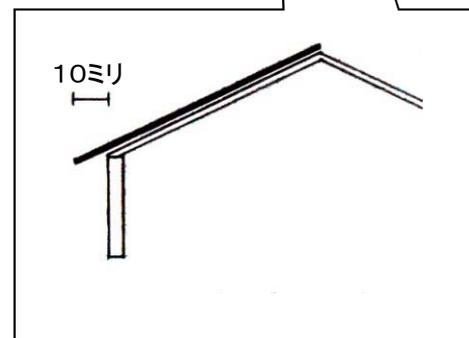
## 【ステップ2】



アスファルトシングルを貼り始めます。最初の一行は、上下を逆にします。左右に均等にあわせます。軒の下は10ミリくらい出るようにします。



アスファルトシングルはカッターで簡単に切れます。



10ミリ

# 屋根材の取付



下の1列目がスタートなので、同じ列に普通の向きのアスファルトルーフィングをもう一度重ねます。

【ステップ3】

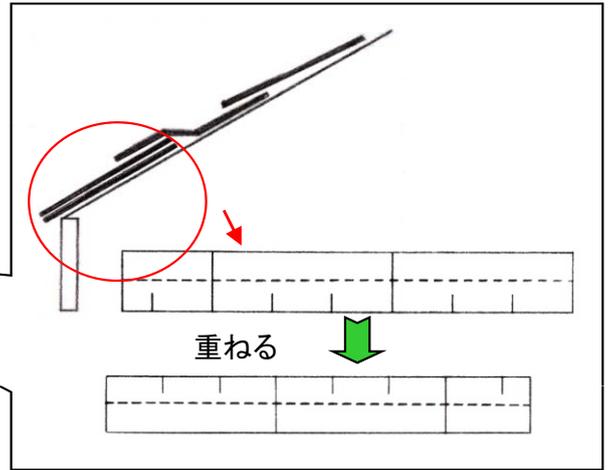


屋根の棟は、アスファルトシングルを3等分にカットし、上から重ねて貼っていきます。

【ステップ4】



物置の内側はアスファルトシングルを打った釘が出ますので、金槌で釘の先を曲げておくと安全です。



【ステップ2】



2段目からは1段目に半分重ね、半分ずらして、貼っていきます。シージングネールをノリの上に、15センチ間隔で打ちます。



下から見た様子です。



上から見た様子です。